

完成した掛川里山栗焼酎『自ら』。右が今年商品化された『初垂れ』



「かけがわ栗焼酎プロジェクト」に参加する市民の皆さん

## 市民でつくった限定ご当地焼酎 掛川里山栗焼酎『自ら』

かけがわ  
静岡県掛川市  
地図 ⑤

掛川市特産の栗を原料とした焼酎『自ら』の発売が今年も始まりました。掛川は栗の栽培が盛んな地域ですが、近年は後継者不足による栗畑の荒廃や、イノシシの食害に悩まされ、栗畑の放置など荒廃が進んでいました。そこで、市内の有志が集まって立ち上げたのが「かけがわ栗焼酎プロジェクト」。栗畑をはじめとした里山を守り、新たな産品開発で地域の活性化を図ろうと、2009年から栗焼酎造りに取り組んできました。焼酎製造のため、市内の栗農園での草刈り、栗拾い、皮むきまでの作業に、毎年多くの市民が参加しています。

今年の新酒は1,000本の限定で、JR掛川駅構内の『これっしか処』で販売しております。今年初めて商品化された、蒸留過程の初期段階で取れる原酒『初垂れ』は、早くも売り切れ! 限定品ですので、お買い求めはお早め!

**DATA**  
【お問合せ】これっしか処  
☎0537-22-1616  
【URL】<http://shop.koresika.jp/>

## 山と海が育んだ、ジューシーな肉厚! お〜い菌床椎茸

ちょう  
福井県おおい町  
地図 ⑥

豊かな山と海に囲まれ、名水地として名高いおおい町。降水量の多い環境を生かして、きのこ類の生産が盛んです。中でもシイタケは、県内でも有数の生産量で、肉厚の傘が特徴です。

㈱おおいでは、何度も試験を積み重ねた上で確立した独自工程で菌床を生産しています。植菌後約120日間培養管理し、シイタケが自然発生できる完熟菌床に仕上げます。

『お〜い菌床椎茸』は歯ごたえの良さと肉厚にこだわった商品。凝縮されたシイタケのうま味を感じることができ、その品質の良さから京都青果合同市場において西日本一の高値が付いた高級シイタケです。

そのほかにも、『きのこ炊き込みご飯の素』などの加工品や、自分でシイタケを栽培する『錦賞しいたけ』など、ユニークな商品も開発されています。

また、町内にはきのこのミニテーマパーク「きのこの森」があります。園内には、きのこの博物館「きのこのしり館」や、軽食処「きのこ亭」があり、『しいたけカレー』など、菌床シイタケをその場で味わうことができます。



肉厚にこだわった『お〜い菌床椎茸』



高さ30mの展望台「きのこタワー」がシンボル『きのこの森』

**DATA**  
【お問合せ】株式会社おおい ☎0770-770-2811  
【URL】<http://www.wakasa-ohi.co.jp>

## 電源地域情報ひろば

# 特産品 開発情報



パッケージをリニューアルしました!

## 復活を遂げた人気特産品! 岩泉ヨーグルト

いわいずみちょう  
岩手県岩泉町  
地図 ⑦

もっちりとした食感と濃厚な味わいが特徴で、全国的にファンが多い「岩泉ヨーグルト」。その製造・販売を行っている岩泉町の第三セクター岩泉乳業は、昨年8月の台風10号豪雨で被災し、操業停止に追い込まれましたが、約13ヶ月ぶりに復活し、販売を再開しました!

被災前の岩泉ヨーグルトの人気は、その生産が追い付かなかったほど。台風によりすべての工場が浸水し、再開は困難を極めました。各地からの復活を待ち望む声に後押しされ、復活を果たしました。

販売再開は、10月上旬の県内スーパーでの販売に始まり、県外への販売は11月、インターネットでの販売は12月に再開されました。ファンへの感謝を込めて開催された「岩泉ヨーグルト工場まつり」は、復活を待ち望んでいた多くのファンで賑わいました。

奇跡の復活を遂げた「岩泉ヨーグルト」を、ぜひご賞味ください。

**DATA**  
【お問合せ】岩泉乳業株式会社  
☎0120-3800-81  
【URL】<http://www.iwazumilk.co.jp/>



しいたけ栽培キット『錦賞しいたけ』



## 加古川の新・ご当地グルメ

兵庫県加古川市  
地図 H

# 加古川ギョツとメシ

加古川市内には焼肉店が多く、元祖ご当地グルメ『かつめし』でも牛カツが使われています。肉だけでなくホルモンに至るまで、地元には牛肉食が定着しています。それもそのはず、加古川市内ではブランド牛である加古川和牛が肥育され、兵庫県内産ブランド牛産業を支える「加古川食肉センター」があるなど、まさに「牛肉を使いこなす」まちなのです。

『かつめし』に続く新たなご当地グルメを開発しようと、市内の飲食店経営者、町づくりに関心のある市民が集い、ワークショップや試作、試食会を重ね、各店舗の個性が光る『加古川ギョツとメシ』が開発されました。

この地域に昔から伝わる牛肉の味噌漬けが各店舗共通で使用されている一方、盛り付け、アレンジの方法など、そのバリエーションは様々です。ぜひ一度ご賞味ください！

### DATA

【お問合せ】加古川観光協会  
☎079-424-2170  
【URL】<http://gyu-to-meshi.kako-navi.jp/>

加古川ギョツとメシ



パンフレットも作りました！

## 大根島の恵みと地元有志のかてで産品開発

# 「大根島産純米大吟醸 竜溪」・「大根島産焼き蜜芋焼酎 幽鬼」

島根県松江市  
地図 I

大根島は、島根県東部の中海に浮かぶ火山島です。火山活動の特徴を残す土（黒ボク土）は栄養が豊富であり、農業に適した土地である一方、農家の高齢化が進み、耕作放棄地も増えていました。

そんな中「大根島の作物を使った特産品作りで、離農に歯止めをかけたい」と有志が立ち上がり、合同会社『大根島研究所』を立ち上げました。大根島のお米と安納芋を使って大根島をPRしようと、日本酒と焼酎を作ることとしました。いざ開発を進めていくと、作ってくれる醸造メーカーを探すことから始まり、販売先の確保、さらにお酒自体も作ってみないとかどうなるか分からないなど…、課題山積でした。しかし、「大根島を盛り上げていこう！」「大根島をもっとPRしたい！」という思いや商工会などの協力を得ながら、平成28年度に「大根島産純米大吟醸 竜溪」が、翌年度には「大根島産焼き蜜芋焼酎 幽鬼」が完成しました。

「大根島産純米大吟醸 竜溪」は、養分豊富な大根島の黒ボク土と地下水で育った食用米「にこまる」を使用し、雑味のないすっきりとした味わいの日本酒です。

「大根島産焼き蜜芋焼酎 幽鬼」は、大根島産「安納芋」の糖度をさらに上げるため収穫後6か月間熟成させたものを使っています。そのため、他の焼酎に比べ甘みが濃いのが特徴です。

『大根島研究所』は今後も地域活性化に向け、新たな特産品開発に挑戦していきます。

### DATA

【お問合せ】まつえ農水商工連携事業推進協議会  
☎0852-55-5978  
【URL】<http://www.matsue-renkei.jp>



開発された『竜溪』と『幽鬼』

## 中城村の新・特産品！

# 護佐丸の島人参焼きドーナツ

沖縄県中城村  
地図 J

沖縄県中城村の特産品である島ニンジン。毎年11月から2月にかけて収穫時期を迎え、その生産量はなんと県内生産量の約7割を占めています。

村では、特産品を活用して地域応援プロジェクトを行っている沖縄県内のパン製造事業者と共同で、中城村産島ニンジンのペーストを使った『護佐丸の島人参焼きドーナツ』を開発しました。

『護佐丸の島人参焼きドーナツ』は、冬季に収穫した島ニンジンペーストをケーキ生地練りに練りこみ、表面をチョコレートでコーティングしたドーナツです。しっとりとした食感で、大きさも小さなシフォンケーキほどのサイズ。また、1個130円と破格の値段!! これまでに10万個以上販売しており、子供から大人まで幅広く人気のある商品です！

島ニンジンが収穫される冬季限定の商品となっていますので、この時期に沖縄県中城村を訪れた際には、ぜひご賞味あれ!!

### DATA

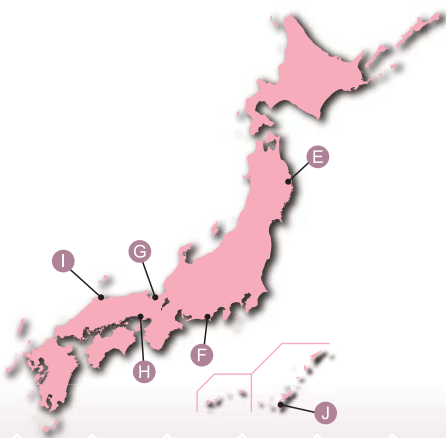
【お問合せ】中城村役場 企業立地・観光推進課  
☎098-895-2131  
【URL】[http://www.vill.nakagusuku.okinawa.jp/topics25yosai.jsp?id\\_=269](http://www.vill.nakagusuku.okinawa.jp/topics25yosai.jsp?id_=269)



島人参焼きドーナツ



特産の島ニンジン





ツアーの様子

## ダム湖にかかる「幻の橋」

# 旧国鉄士幌線 アーチ橋見学ツアー

タウシュベツ川橋梁は旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群の中でも、特に代表的なコンクリートアーチ橋です。この橋は糠平ダム湖にかかる橋で、ダム湖の水位の季節変動により、その姿が見え隠れするため、「幻の橋」とも呼ばれています。

そんなタウシュベツ川橋梁や周辺の雄大な自然を地元専門ガイドと巡る『旧国鉄士幌線 アーチ橋見学ツアー』が、通年にわたって開催されています。このツアーを主催するのはNPO法人ひがし大雪自然ガイドセンター。「地域の人々や訪れる人々に自然の豊かさや価値を伝え、自然と共生する暮らしや町づくりをめざしたい」と、自然ガイドツアーの開催などに取り組んでいます。

冬季は、凍った湖面に雪化粧した橋が現れるため、見学にはお勧めのシーズンです。この冬は、スノーシューを履いての本格的な雪上ハイキングに出かけてみませんか？

**DATA**

【開催日】通年  
 【場所】上士幌町字ぬかびら源泉郷  
 【お問合せ】NPO法人ひがし大雪自然ガイドセンター  
 ☎01564-4-2261  
 【URL】<http://www.guidecentre.jp/index.html>

## 能代の冬の夜を暖かく照らす 第19回のしろまち灯り・冬

「のしろまち灯り」は、秋田県の特産である杉を活用した燈籠などでまちをライトアップするイベントで、平成30年2月で19回目の開催となります。秋田杉をふんだんに使用した能代市新庁舎のライトアップと共に、杉の灯籠や子供たちと作った廃食用油のろうそくなどが灯され、能代の冬の夜を暖かな光が照らします。庁舎周辺には「木育」広場、屋台村などの飲食ブースが設けられ、ミニコンサートも行われます。市内はもちろん、県内各地から協力団体が集まり、能代名物「豚なんこつ」や「だまご鍋」のほか、移動式石焼窯のピザ、蕎麦などを販売して祭りを盛り上げます。今年の開催日は節分の日となるため、豆まきも行われます。

いろいろな灯りと催し物満載の楽しい冬まつりにおいでください。

**DATA**

【開催日】2月3日(土)  
 【開催場所】能代市役所 さくら庭および旧議事堂  
 【お問合せ】のしろまち灯り実行委員会(能登)  
 ☎0185-52-4617



秋田県能代市  
地図 M

湖面に姿を現したタウシュベツ川橋梁



北海道  
かみしほろちよう  
上士幌町  
地図 K

## 電源地域情報ひろば

# イベント 情報

もちの大食い挑戦する参加者



大会ではあんこ・ずんだ・しょうゆの3つのもちを食べていただきます



## 一関のもち文化を発信

# 第11回全国わんこもち大会

岩手県一関市  
いちのせき  
地図 L

「もち」というとお正月のイメージが強いですが、ここ一関市では、正月や年越しはいうまでもなく、田植えや稲刈りなど農作業や季節の節目、入学式や卒業式、冠婚葬祭にも餅を食べる習慣があります。この地域の「もち暦」によると、その日数は年間60日以上。一関では、もちは暮らしに欠かせないものなのです。

そんな一関の餅文化をユニークに発信する、『全国わんこもち大会』が今年も2月に開催されます。おわんにいった一口大のお餅を2人1組、または個人でエントリーし、制限時間5分以内に食べた餅の数を競う大会です。

大食いに自信のある方はもちろん、何より餅が好きという方、記録更新に挑戦したい方、はたまた挑戦はできないけれど怖いもの見たさの方もお待ちしております。

**DATA**

【開催日】2月4日(日)  
 【開催場所】なのはなプラザ3F(一関市大町4-29)  
 【お問合せ】第11回全国わんこもち大会実行委員会  
 (いちのせき市民活動センター内) ☎0191-26-6400  
 【URL】<https://www.facebook.com/wankomochi>

多彩な灯りによる  
市庁舎周辺のライトアップ

木工教室や木のおもちゃが  
楽しめるコーナー





ダルマ神輿

## 巨大ダルマが福を呼ぶ 双葉町ダルマ市

ふたばまち  
福島県双葉町  
地図

『双葉町ダルマ市』は、毎年1月上旬の土・日曜日に行われる双葉町の伝統的な祭りです。東日本震災以前は、双葉町のほぼ中心に位置する長塚地区で祭りが開催されていましたが、震災後は長塚地区の消防団員を中心とした『夢ふたば人』がダルマ市の運営を継承し、いわき市南台応急仮設住宅のイベント広場で祭りを開催しています。

祭りの目玉は何といっても『巨大ダルマ引き合戦』！綱をくりつけた巨大ダルマを、南北から約100人ずつで引き合い、勝敗でその年の運勢を占います。「ふるさと双葉町のために何かしたい」「子どもたちにもダルマ市を見せたい」と、避難先からも多くの人々が祭りに駆けつけ、盛会を喜びます。なかには旧友との再会に涙を浮かべる人も…。ダルマ市を通じて、ふるさとを想う気持ちが繋がっていきます。

巨大ダルマ引き合戦



### DATA

【開催日】1月6日(土)・7日(日)  
【開催場所】いわき市南台応急仮設住宅イベント広場  
【お問合せ】双葉町役場 秘書広報課 ☎0246-84-5202  
【URL】<http://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/>

## 山あいの村の地域住民手づくりイベント

### うきさとむらジャンボ七草粥まつり

まつさか  
三重県松阪市  
地図

松阪市の山間にある『うきさとむら』は、かつて宇気郷村とよばれた地域にある交流施設です。過疎化に悩む地域に活力を取り戻すために、地域住民が「うきさとむら運営協議会」を発足させ、飲食施設のオープン、食品加工品づくり、イベント開催など、『うきさとむら』を拠点とした村おこしを展開してきました。都市部の人たちの「やすらぎ」の場、また地域住民にとっての楽しみづくりの場となっています。

『うきさとむら』で、毎年旧正月に開催されるのが、『うきさとむらジャンボ七草粥まつり』です。直径1mの大釜で炊かれた約1,000人分の七草粥が、竹の器に盛られて来場者に無料で振る舞われます。地域の方の手作りの素朴な七草粥の味に、心もからだも暖まります。



地域住民でお粥を手作り



大鍋いっぱいの七草粥

### DATA

【開催日】2月18日(日)  
【開催場所】うきさとむら  
【お問合せ】うきさとむらさゆり会 ☎0598-35-0201  
【URL】<http://www.mctv.ne.jp/~ukisato/>

### 歩いて健康！

## 第26回いぶすき菜の花マーチ

いぶすき  
鹿児島県指宿市  
地図

日本で最も早く「菜の花」が開花する南薩摩路を舞台に、2日間にわたって「いぶすき菜の花マーチ」が開催されます。黄色いじゅうたんのよう広がる菜の花畑をはじめ、知林ヶ島や開聞岳など、大自然の景色を楽しむことができるウォーキングイベントです。

今回は2018年大河ドラマ「西郷どん」放映を記念して、西郷隆盛ゆかりの地「鰻池」をはじめとした絶景を巡る「山川ステージ」、篤姫や濱崎太平次ゆかりの地や湯めぐり街道を歩く「指宿ステージ」の2コースが用意されています。指宿の自然にしみながら歩いて、豊かな心と健康づくりを目指しましょう。

各コース上では市民によるおいしい特産品のふるまいやボランティアのおもてなしが、大会を大いに盛り上げます。暖かい指宿のまちを、ご家族・お友達と歩いてみませんか？



山川コースから見る雄大な開聞岳



一面の菜の花の畑のなかを散策

### DATA

【開催日】1月27日(土)・28日(日)  
【開催場所】フラワーパークかごしま／ふれあいプラザなのはな館  
【お問合せ】いぶすき菜の花マーチ実行委員会 ☎0993-22-5519  
【URL】<http://march59.wixsite.com/nanohana-march>



掲載のご希望がございましたら、電気のふるさと編集室(☎03-6372-7305 E-mail: [furusato@dengen.or.jp](mailto:furusato@dengen.or.jp))までお知らせください。掲載費用が発生することはありません。(編集の都合上、掲載できない場合がございますことを予めご了承ください)